

(公財) 岐阜県教育文化財団 令和7年度事業計画

基本方針

県民文化の振興と発展並びに健康づくりの推進を図ることにより、人間中心のうるおいと安らぎのある生活を提供することを通じて、心身の健康と豊かさを実感できる「誇りあるふるさと」岐阜づくりを目指すこととし、これを実現するため「参加」「継承」「創造」の3つの視点で事業を推進していきます。

1 県民文化の創造発展

県民の芸術・文化活動への参加及び相互交流を促進し、岐阜県らしさを活かした県民文化の振興と創造を図るため、文化公演・展示を実施します。

(1) ぎふ県民文化祭事業

事業名等	事業内容
第九演奏会助成事業	○ 3つの圏域(岐阜・西濃圏域、中濃・東濃圏域、飛騨圏域)に所在する音楽団体等が行う第九の演奏をメインとした音楽公演事業に対し助成金を交付 【令和7年度公演予定】 ・「岐阜・西濃圏域」 令和7年12月14日（サランカホール） ・「中濃・東濃圏域」 令和8年2月8日（可児市文化創造センター） ・「飛騨圏域」 未定
みらいフェスぎふ	○ 文化活動や地域に伝わる独自の芸能継承に取り組む青少年に成果発表の機会を提供するため、みらいフェスぎふを開催 【期 日】 令和7年11月22日（土） 【会 場】 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール
創作朗読劇開催事業	○ 県内で活動する朗読劇文化団体等の合同出演により、「清流の国ぎふ」文化祭2024での公演で好評を博した、岐阜県に伝わる逸話「大原騒動」を題材にした独自の新作・創作朗読劇「本郷村善九郎」を再演する。 【期 日】 令和7年10月26日（日） 【会 場】 ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール
文化祭レガシー事業	○ 「清流の国ぎふ」文化祭2024のレガシーとなる事業を実施 ・財団が主催し同文化祭のレガシーとなる公演を実施 ・同文化祭のレガシーとなる公演等を実施する団体への助成

(2) 清流の国ぎふ芸術祭開催事業

事業名等	事業内容
ぎふ美術展	○ 美術に親しむ県民の裾野を拡大し、県民の創造力、鑑賞力の向上に寄与するため、創作活動に励む県民に広く発表する機会を提供する公募展を原則3年に2回開催する。来場できない方、作品をじっくり鑑賞したい方に向けては、VR技術を活用した「3Dバーチャル美術展」をホームページ上に開設する ぎふ美術展 表彰式: 令和7年8月9日（土） 展覧会の会期: 令和7年8月9日（土）～8月24日（日）
アート体験プログラム	○ 幅広い県民が参加できる美術講座、ワークショップ等を開催し、ぎふ美術展の出展につなげる。 アート体験プログラムーアトラボぎふー 【期 日】 通年 【会 場】 県内公共施設等

2 県民文化・地域文化活動の振興・支援

ふるさと岐阜の未来を支え、心豊かな県民を育み、県民文化の継承と新たな文化風土の創造を図るため、県内の芸術文化団体活動、次世代の芸術文化の担い手育成及び障がい者による文化活動への支援等を積極的に行います。

(1) 芸術文化振興事業

事業名等	事業内容
小島信夫記念ぎふ文学賞開催事業	○ 郷土の誇りである芥川賞受賞作家・小島信夫氏の文学的営為を顕彰するため、全国規模で文学作品の公募を行い、選定及び表彰を行う。 ぎふ文学賞 岐阜県知事賞(岐阜県在住、出身者)

岐阜県文芸祭	○ 県民の文芸創作活動の充実を目指し、次の部門で幅広く作品を募集し、優秀な作品を表彰、展示 <一般の部>9部門 創作(小説)、創作(児童文学)、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、狂俳、連句 <小中学生の部>5部門 詩、短歌、俳句、川柳、ものがたり [応募期限] 令和7年9月予定 審査会 [各部門別] 令和7年11月予定 表彰式・部門別作品講評会 [期 日] 令和8年3月予定 [会 場] ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール 作品展示会 [期 日] 令和8年3月予定 [会 場] ぎふ清流文化プラザ 文化芸術県民ギャラリー
ぎふ・リスト音楽院マスターコース	○ リスト音楽院(ハンガリー)の教授を招聘し、レッスン等を実施 [内 容] コンサート、公開レッスン、留学選考会 [期 日] 令和7年7月27日(日)～8月3日(日) [会 場] サラマンカホール、ぎふ清流文化プラザ、サロンドルチェ
ぎふ・リスト音楽院マスターコース 修了生ガラコンサート	○ ぎふ・リスト音楽院マスターコース修了生によるガラコンサートを開催 [期 日] 令和7年11月23日(日) [会 場] サラマンカホール
文化ボランティア募集活用	○ 財団が行う各種文化事業にスタッフとして参加する文化ボランティア(無償)を県民から募集しその活用を推進 [登録人員] 21 人 (令和7年1月末現在)

(2) アーツ・クリエイションぎふ事業

国民文化祭の開催により高まった県内文化団体の創作意欲をさらに引き上げ、県内における芸術文化活動の持続的な発展につなげるため、団体支援を専門とする岐阜県版アーツカウンシルとして「アーツ・クリエイションぎふ」を設置。公演等を支援する従来型の助成金に加え、アドバイザーボード(外部有識者等)によるきめ細かなサポートによる伴走支援型の助成金を創設し、県内の芸術文化団体等の活動への支援を充実させるとともに、文化事業の相談対応・助言、文化団体相互の交流の促進等の支援を行います。

また、次代を担う青少年に芸術・文化に触れる機会を設けるためアウトリーチ公演を行います。

事業名等	事業内容
文化団体等活動支援	○ 県内に活動拠点を置く文化団体等が実施する公演・展示・研修等の文化活動に助成金を交付し、県民の芸術文化活動への参加と文化資質の向上を促進するとともに、地域文化や資源を活かした創造的な活動により地域や社会的な課題解決に資する文化活動を伴走型で重点的に支援する。 伴走型支援 補助率2/3以内、上限額200万円 活動支援 補助率10/10以内、上限額20万円(公演・一般) 補助率10/10以内、上限額10万円(展示・一般) ○ 助成対象事業の情報発信や文化事業の相談対応により、文化活動を支援
創作オペラ	○ 令和3年度から、これまでの「ひだみの創作オペラ」に代わりスタートした「清流の国ぎふ創作オペラ」。財団主導の取組みから県内各地に根づいたオペラの実施団体主導の取組みへと転換し、各団体が行う公演及び作品制作に対して、財政支援を行う。 【令和7年度】・公演「竹林の姫蜚」 令和8年1月24,25日(2回公演) 「ダム底からのおくりもの～新田四郎義貞公異聞～」 令和8年2月21,22日(2回公演) ・作曲「竹林の姫蜚」※台本は令和6年度に作成
マッチングアウトリーチ	○ 芸術鑑賞の機会が少ない小学校、中学校、高等学校の児童・生徒や文化施設に向くことが困難な方々に対し、芸術・文化に触れる機会を設けるため、アウトリーチ事業(公演)を実施する。
文化団体等交流会	○ 昨年開催された「国民文化祭」の振り返りと共に今後の文化活動の促進及び活性化を図るため、県内文化団体や文化人を対象に「文化のつどい」を開催する。 [期 日] 令和7年10月または11月(予定) [会 場] ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール(予定)

(3) ぎふ清流文化プラザ事業

長良川ホールにおいて、県の委託を受け、子どもや若者など次世代の文化芸術の担い手を育成し、文化活動を支援するための文化振興事業を実施します。

事業名等	事業内容
長良川ホール活用事業	○ 令和4年度から長良川ホールを「ぎふ清流座」と銘打ち、地歌舞伎公演を開催し、伝統芸能の継承とその魅力発信に取り組んでいるところ。 ○ 「清流の国ぎふ」文化祭2024の特別プログラムとして実施した「地芝居・伝統芸能フェスティバル」のレガシーを活かし、県内地芝居団体による公演の開催や文化交流に関する連携協定を結んだ石川県との交流公演等を開催し、岐阜県を代表する伝統芸能である地芝居の魅力を集中的に発信するとともに、多くの県民に鑑賞機会を提供する。

3 ぎふ清流文化プラザ指定管理事業

ぎふ清流文化プラザの指定管理者として、長良川ホール等において魅力ある文化芸術事業を実施するとともに、安全で適正な施設運営を一体的に行うことにより、質の高い県民サービスを提供します。

(1) 自主企画事業

指定管理者として、魅力ある文化事業を提供し、県民が多彩な文化芸術に触れられるよう機会を創出します。また、「Withコロナ」時代の新たな生活様式に対応するため、各公演等の動画配信を引き続き実施します。

事業名等	事業内容
長良川ホール自主企画事業	○ 「清流の国ぎふ」文化祭等に関連する「清流の国ぎふ文化祭レガシー創造事業」 ○ 年齢、性差、障がいの有無を超えた多様性のある文化芸術活動に資する「障がい者芸術文化応援事業」 ○ 県民に一流の文化芸術を提供する「清流プレミアムセレクション事業」 等を実施

(2) 施設の管理運営事業

ぎふ清流文化プラザは、「文化施設」と「運転教育施設」という2つの機能を併せ持つ施設であり、年間約20万人が利用しています。利用者の来館目的に応じた丁寧な施設運営を行うとともに、より多くの県民に文化事業に親しむ機会を提供していきます。

来館者に安全かつ安心に施設を利用していただくため、日頃より施設設備の安全点検を実施するほか、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を適切に講じ、安心できる施設管理を行います。

(3) 施設別稼働率及び利用人数の目標

ぎふ清流文化プラザで実施する事業及び施設利用の広報活動を積極的に行い、稼働率のアップ、利用者数の増加に努めます。令和7年度は、令和5年度の実績値を参考に目標を設定しています。

区分	稼働率 (※1)	利用者数 (人)
長良川ホール	73.0%	33,500
第1練習室	85.0%	1,100
第2練習室	95.0%	800
第3練習室	82.0%	2,700
第4練習室	80.0%	600
その他(※2)		161,300
利用者数合計		200,000
1日当たり利用者数		559

(※1)稼働率の算出方法:各施設が稼働した日数/(年間開館日数-各施設の点検日)

(※2)その他の内訳

運転免許課・講習センター		136,800
喫茶		13,800
子育て支援スペース		8,000
ロビーコンサート		200
その他		2,500
合 計		161,300

(4) ギャラリーサテライト事業

県有施設の空きスペースを当財団がギャラリー(文化芸術ギャラリーのサテライト)として使用し、「清流の国ぎふ」文化祭2004のレガシーとなる作品展示を行うとともに、文化芸術に取り組む県内の文化団体・個人を対象にギャラリーを提供し、文化芸術の担い手を育成するなど、多様な文化芸術作品展を開催します。

4 障がい者芸術文化活動支援事業

障がいのある人が芸術文化を享受し、多様な活動を行うことができるように、その普及支援の取り組みをぎふ清流文化プラザを拠点として県内各地に展開します。

事業名等	事業内容
障がい者芸術文化活動支援事業	○ 障がい者の芸術文化活動の支援を推進する観点から、活動支援拠点となる「岐阜県障がい者芸術文化支援センター」において、相談支援事業、人材育成事業、関係者のネットワークづくり、発表の場の提供等を実施する。 ○ 障がいのある人のアート活動やそれらを支援したい人など、誰もが自由に創作できる場として「オープンアトリエ」を開催する。 ○ 芸術文化活動を行っている障がい者の発掘や育成を行うとともに、作品展等の活動を総合的にコーディネートする。また、障がい者が芸術に触れ、体験する機会を拡大するために福祉事業所等の要望に合わせて芸術家派遣等を行う。 ○ 障がい者芸術・文化促進事業として、障がいのある作家による作品展示等を行うアートの複合型フェスティバル「まじわるフェス(仮)」を開催する。 ○ 岐阜県と石川県の文化交流協定に基づく連携事業として、石川県の障がいのある作家による作品を岐阜県内で展示する。 ○ ギャラリー等を活用した障がいのある作家の作品展示、作品の二次利用に関する事業を実施する。 ○ 障がいのある方とない方がともに演奏やワークショップを楽しむ参加型の舞台公演を開催する。 ○ 芸術鑑賞の機会が少ない特別支援学校の児童、生徒に対し、芸術・文化に触れる機会を設けるため、アウトリーチ事業(公演)を実施する。

5 健康づくり生きがいづくりの支援

県民のための健康づくり事業、生きがいづくり事業や、結核予防及びがん予防の普及啓発を行います。

事業名等	事業内容
第37回全国健康福祉祭ぎふ大会 (ねんりんピック岐阜2025) 岐阜県選手団派遣等	○ 岐阜県からの受託事業として、本県で開催される全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ岐阜県選手団を派遣する。 〔内 容〕 スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会30種目 に参加 〔期 日〕 令和7年10月18日(土)～21日(火) 〔場 所〕 岐阜県内 24市町 〔派遣人員〕 712名

結核予防及びがん予防普及啓発	○ 公益財団法人結核予防会及び公益財団法人日本対がん協会の都道府県支部として予防普及啓発事業を実施 〔内 容〕 パネル等の展示、新聞広告掲載、パンフレット配布等
複十字シール募金	○ 公益財団法人結核予防会の求めに応じて結核予防事業を推進するため、募金と引き替えに切手スタイルのシールを交付する複十字シール募金事業を実施 〔内 容〕 募金目標額 1,000 千円
健康運動普及啓発	○ 健康づくり、体力づくり等を普及啓発するため、市町村及び学校・事業所等へ健康運動指導士を派遣 〔内 容〕 令和7年度実施見込 20 回

6 りん清流文化プラザ環境整備事業

りん清流文化プラザにおいて実施される文化事業や文化活動により多くの県民が参加しやすく、快適に施設を利用できるための環境整備を実施します。

事業名等	事業内容
子育て支援スペース運営	○ 一時預かり(対象:2ヶ月～小学6年生)、親子広場(対象:0～2歳児)、子育て相談及び各種講座を実施
カフェ運営	○ 飲食・軽食の提供、障がい者の文化芸術作品の展示・販売等を実施

